

## 第5回 運営推進会議録

事業所名	地域密着型特別養護老人ホーム心の里さかたに
開催日時	令和7年1月28日（火）13：30～14：10
開催場所	地域密着型特別養護老人ホーム心の里さかたに
出席者内訳	利用者代表：欠席 利用者家族：1名 日南市職員：2名 包括職員：1名 地域住民の代表者：2名 知見を有する者：欠席 事業所職員：2名 合計8名
活動状況報告	1 利用状況、活動状況 利用状況、施設内の活動状況、各種会議・委員会開催状況 2 ヒアリハットや事故等 ヒアリハット29件（11・12月）、事故なし・苦情なし、感染症なし
要望、意見及び助言等	利用者家族代表：ヒアリハットで車椅子から立ち上がり尻もちをつき転倒された方がいたと説明があったが、利用者に立ちあがったら危ないと話をしても理解してもらえないと思います。そう言った方には、見守りで職員が1人必ず就かなくてはならない。その様な方への対策として拘束は出来ないものなのか。 事業所：介護保険法はサービス提供にあたっては、利用者又は他の利用者等の生命または身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除き、身体拘束その他の利用者の行動を制限する行為を禁止しています。 施設としましても拘束行為は出来ないと考えています。 地域住民代表：短期入所利用者の状況を見ると、ここ2ヶ月ほど、多かつた月と比べて半分程に減少しているが、何か原因がありますか。 事業所：長く利用されていた方が入院やお亡くなりになったこと。また、職員の退職もあって利用者の抑制（調整）をさせていただいたことによるものです。 日南市職員：夜間想定防災訓練をされています。大変良いことだと思います。夜勤者2人、ベッドでも避難誘導されていますが、ベッドは応援者が到着してからの避難となりますか。 事業所：ベッドでの避難は職員1人では難しいので、応援職員が到着してからの避難となります。ただ、その部屋が火元に近いときはベッドの方を優先しますが、その時の状況で対応することになると思います。 日南市職員：週1回は、手作りおやつを提供されています。資料を見ると大変美味しいですが、誤嚥が心配ですがどうですか。 事業所：手作りおやつを食べられて誤嚥になられた方はいません。心配な方は、キザミやミキサー食にして提供しています。
その他必要な事項	次回開催日 令和7年3月25日（火）13：30～